

# 選ばれる日本語教師になろう!

日振協  
日本語教師育成事業文化庁委託



Development

## 令和5年度 初任者研修



文化庁



NISSHINKYO

フルオンライン研修で様々なICTツールを使用するチャンス

期間中は一流の講師陣による映像講義115本見放題

日本語教育の参照枠をしっかりと学び、教師としてレベルアップ

オフィスアワー設置で平日夜にICTスキルを手厚くサポート

修了が認定されると文化庁HPの修了者リストに名前が載る(任意)

### 受講期間

2023年7月1日(土)～2024年1月31日(水)

(90単位履修)

### 申込締切

5月26日(金) 17:00

### 対象・募集人数

告示校の日本語教師として採用されて原則3年以内の方  
100名

### 受講料

10,000円 別途教材費が3,000円かかります(いずれも消費税込)

申込詳細 <https://www.nisshinkyoo.org> または右記QRコード

お問い合わせ [nisshinkyoshonin@gmail.com](mailto:nisshinkyoshonin@gmail.com)

一般財団法人日本語教育振興協会



NISSHINKYO



- 0-1 オンライン・オリエンテーション  
7月1日(土) 14:00-17:00
- 0-2 オンライン・ティーチングポートフォリオ  
7月15日(土) 14:00-17:30
- 講師: 栗田佳代子(東京大学大学院教育学研究科教授)

## <映像講義 知識編>

- 1 日本語教育・日本語教育機関の変遷  
西原鈴子(NPO日本語教育研究所理事長、  
元国際交流基金日本語国際センター所長)
- 2 日本の留学生政策と現状  
佐藤由利子(東京工業大学環境・社会理工学院准教授)
- 3 日本語教育機関の歴史と現状  
佐藤次郎(日本語教育振興協会理事長)  
高山泰(日本語教育振興協会専務理事)
- 4 日本語留学生の背景  
奥田純子(元コミュニケーション学院 学院長)  
亀田美保(大阪YMCA日本語教育センター センター長)  
山本弘子(カイ日本語スクール代表)
- 5 日本語の試験  
伊東祐郎(国際教養大学日本語教育実践領域特任教授、  
元東京外国語大学副学長)
- 6 進路選択関連情報  
工藤尚美((株)オリジネーター取締役・専務執行役員)
- 7 留学生の異文化受容・適応とその支援  
加賀美常美代(目白大学心理学部教授、  
お茶の水女子大学名誉教授)
- 8 留学生のための教材・教具のリソース  
保坂敏子(日本大学大学院総合社会情報研究科教授)
- 9 著作権  
我妻潤子(知財アナリスト、東京藝術大学非常勤講師)
- 10 統計処理(テスト・評価・成績管理)  
島田めぐみ(日本大学大学院総合社会情報研究科教授)

## <映像講義 演習編>

- 11-1 目的別指導法  
倉本文子(カイ日本語スクール研修担当主任)
- 11-2 話す・議論の指導法  
柳田直美(早稲田大学大学院日本語教育研究科教授)
- 11-3 作文・論文の指導法  
高橋薫(創価大学学士課程教育機構准教授)
- 11-4 教案作成  
倉本文子(カイ日本語スクール研修担当主任)
- 11-5 教材作成  
藤本かおる(武蔵野大学グローバル学部准教授)
- 11-6 オンライン授業法  
藤本かおる(武蔵野大学グローバル学部准教授)
- 11-7 評価法  
高橋薫(創価大学学士課程教育機構准教授)

## <集合研修> 事前事後課題提出あり 14:00-17:00

- 12-1 オンライン・ワークショップ 9月9日(土)
- 12-2 オンライン・ワークショップ 11月11日(土)

## <自己研修>

- 13 映像講義(自己点検)  
金田智子(学習院大学文学部教授)
- 14 演習(自己点検実習)  
・経験の振り返りや議論等を通じた内省力の強化  
・経験を通して学ぶ力の育成  
・授業撮影⇒授業分析 など
- 15 演習(相互評価)  
・互いのレポートを相互評価、LMS上にて共有
- 16 習得度チェックテスト(1/21-1/28)  
※コミュニケーションイベント(8/1,10/1)  
※修了式(2/22)

## 修了した先輩の喜びの声

国の目指す最新の日本語教育について学べたことには大変良かった。これからの自分の授業を変えていきたい。

どの映像講義もとてもわかりやすく腑に落ちるばかりだった。新任者におすすめしたい。

所属機関から同僚と参加したが、課題の相互評価をきっかけに校内での自分の評価が上がったと感じる。

## ▶▶日本語教育振興協会とは?◀◀

平成元年の設立以来、日本語教育振興協会は、日本語教育機関の質的向上を図るとともに、留学生が安心して勉学に専念できる環境づくりに取り組んでいます。

当協会は、日本語教育機関の質保証システムとして教育活動評価と第三者評価を実施しています。併せて、研修・セミナーや調査研究など必要な各種事業に取り組んでいます。日本語教育機関の水準向上のための研修・セミナーとしては、この初任者研修のほかに、文化庁委託主任教員研修、日本語教育機関トップセミナー、日本語学校教育研究大会、生活指導担当者研修、等を開催しております。